

こつこつもーす！

留学先の
欧洲でー

それは
おきました…

夕陽を見に行つた
浜辺でー

通学・通勤の
途中でー

北朝鮮による 拉致問題を 知っていますか

今週の宿題
人権作文かー

北朝鮮に
日本人が
連れ去ら
れたんだよ

「拉致」?
なにそれ

ぼくは「拉致
問題」にするよ

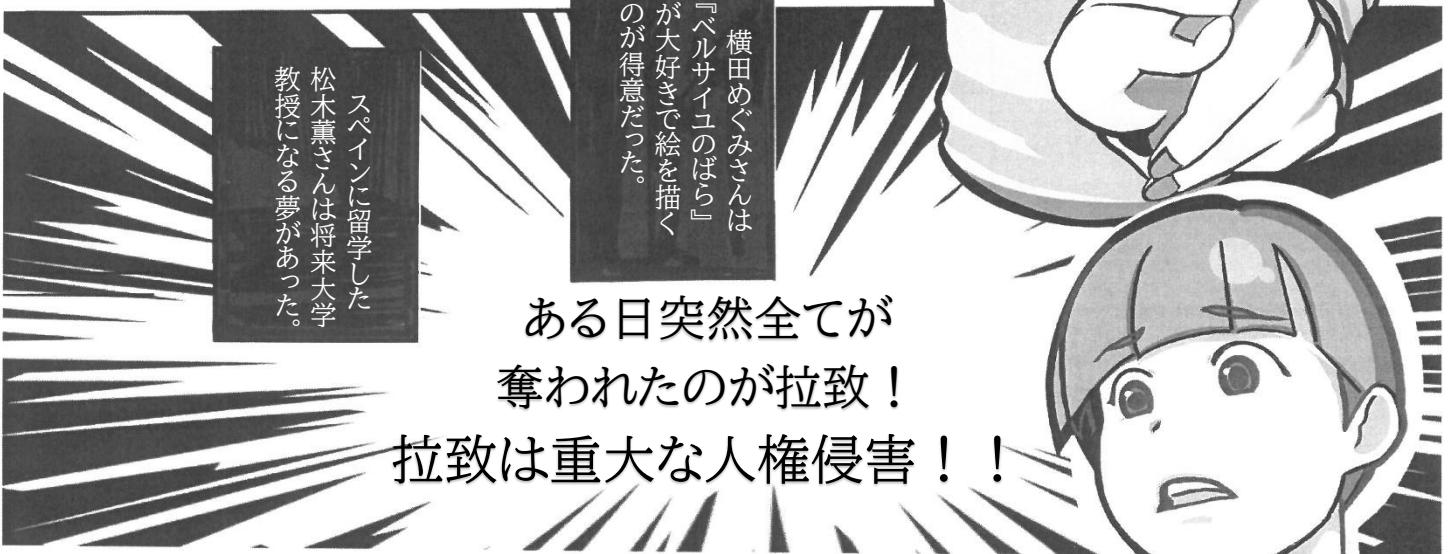
ちょっと
まつたー!!

向井そら

え?なんか
難しそう…

何書いたら
いいだろく

広川うみ



ある日突然全てが
奪われたのが拉致!
拉致は重大な人権侵害!!



平成十四年
九月一

政府認定の被害者は十七名。
北朝鮮は八名死亡、四名未入国
としているが証拠はない。

今この時も拉致被害者は北朝鮮で日本人が必ず助けに来てくれる信じて待っている

…よかつた！
帰つてこれたんだ。

そう…多くの人が
ようこんだわ…

…でもね、
帰国できたのは
五名だけなの。

北朝鮮は長年にわたり否定していた拉致を認め、被害者を日本に帰国させた。

拉致の目的は北朝鮮のスパイ活動に日本人を利用すること。パスポートを偽造して日本人になりすます

そもそも、どうして日本人を拉致したの？
どうして日本に返せないの？

スパイに日本語や日本の習慣を教える教師にしたりしたと言われている。

北朝鮮にとり、不都合なことを知っている日本人は返せないと考えられている。

何かぼく達にも拉致問題解決のためにできることはありますか？

…そんな！



拉致問題の解決のために

① 知ること

(1) アニメ「めぐみ」視聴

(2) 「御家族ビデオメッセージ～必ず取り戻す！愛する家族へ～」視聴

(3) 「とりもどしたい家族の絆—熊本の拉致被害者松木薰さん」を読む

など被害者やご家族の心によりそう活動があります。

② 行動すること

(1) 拉致問題の集会に参加する。

* 毎年都道府県ごとに拉致問題を考える集いが開催されています。

(2) 中高生対象の北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクールに応募する。

(3) 署名活動に参加する。

(4) ブルーリボンを身に着ける。

ブルーリボンは拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示です。

ブルーは、拉致被害者の祖国日本と北朝鮮を隔てる「日本海の青」と被害者と家族を唯一結んでいる「青い空」をイメージしています。

